

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 1

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。

☒ 別紙の解答用紙 2 枚に解答すること。

試験科目 英 語	受験番号
氏名	

〔I〕次の英文を読んで、1～5の問いに答えなさい。

※

(著作権の都合上、問題文を掲載していません)

出典：Didier Fassin, 2011, *Humanitarian Reason: A Moral History of the Present*, University of California Press.

1. 下線部（イ）を訳しなさい。
2. 下線部（ロ）を訳しなさい。
3. 下線部（ハ）を訳しなさい。
4. 下線部（ニ）を訳しなさい。
5. 下線部（イ）で示されている社会科学の二つの **vocation** について、あなた自身は研究者としてどのように考えますか。自分の研究にもとづいて日本語で述べなさい。

2026 年度 秋期実施

課程：前期

専攻：社会学

No. 1

入学試験問題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目

専門に関する論文

受験番号

氏名

※

〔I〕以下の図 1 を分析し、読み取れる内容について記述し、その結果に対する社会的要因について考察しなさい。

(著作権の都合上、問題文を掲載していません)

図 1 社会的危機状況における失業率の国際比較

出所：(独) 労働政策研究・研修機構, 「新型コロナウイルス感染症関連情報：新型コロナが雇用・就業・失業に与える影響」(2023 年 3 月 27 日)

2026 年度 秋期実施
課程：前期
専攻：社会学
No. 2

入 学 試 験 問 題

(注) ☐ 問題用紙に直接解答すること。
☒ 別紙の解答用紙 1 枚に解答すること。

試験科目 専門に関する論文	受験番号
氏名	

※

[Ⅱ]

(1) 以下の①～④より 2 つの用語を選び、それぞれの用語について社会学（または人類学）の見地から説明しなさい。その際に、定義だけを述べるのではなく、何らかの研究者ないし著作に言及するとともに、何か具体的な例を挙げて説明すること。

- ① 規律権力 (disciplinary power)
- ② 互酬性 (reciprocity)
- ③ 準拠集団 (reference group)
- ④ ラベリング理論 (labeling theory)

(2) 統計的な有意性 (statistical significance) とは何か、以下の用語を全て使って説明しなさい。

標本 (sample) 母集団 (population) 検定 (statistical test)
帰無仮説 (null hypothesis) 有意水準 (significance level)

(注) 問題文中の各用語に続けて丸括弧内に英語で併記しているのは、理解を助けるためのものであって、作成する解答文中でいちいち英語を併記する必要はない。